



# 健康

市健康政策課(市保健センター)  
 ①母子保健担当  
 ☎784-8034 ファクス 784-8139  
 ②健診・健康づくり担当  
 ☎784-8080 ファクス 784-3281

**休日・夜間の診療**

【内科】③休日応急診療所  
 ☎784-8171 ファクス 784-8141  
 ▷土曜=18:00~21:00▷日曜、祝日=9:00~12:00/18:00~21:00

【小児科】④阪神北広域こども急病センター  
 ☎770-9988 ファクス 770-9905  
 ▷平日=19:30(診察は20:00から)~翌6:30▷土曜=14:30(診察は15:00から)~翌6:30▷日曜、祝日8:30(診察は9:00から)~翌6:30

【歯科】⑤市口腔保健センター  
 ☎783-0078 ファクス 783-0078  
 ▷日曜、祝日=9:00~12:00(受け付けは11:30まで)

【眼科・耳鼻咽喉科】休日夜間急病診療所  
 ☎06-6436-8701  
 ファクス 06-6431-9301  
 (尼崎市水堂町3-15-20)  
 ・眼科▷日曜、祝日=9:00~16:00  
 ・耳鼻咽喉科▷土曜=18:00~20:30▷日曜、祝日=9:00~16:00  
 ※休日・夜間の医療機関の案内などは、「いたみ健康・医療相談ダイヤル24」☎0120-783-990

⑥県伊丹健康福祉事務所(伊丹保健所)  
 ☎785-9437 ファクス 777-4091

## 5月3~5日

### 休日の応急診療開設

連休中の応急診療

科目	時間	会場
内科	午前9時~正午、午後6~9時	休日応急診療所③
小児科	午前9時~翌午前7時	阪神北広域こども急病センター④
歯科	午前9時~正午	市口腔保健センター⑤
眼科・耳鼻咽喉科	午前9時~午後4時	休日夜間急病診療所(尼崎市) ☎06-6436-8701

いずれも5月3~5日に開設。開設時間などは、上表の通り。受診の際は、健康保険証などを必ず持参し、診療終了時間の30分前までに手続きを済ませてください。

急病の際の救急医療機関の案内や気になる症状、健康相談などは「いたみ健康・医療相談ダイヤル24」☎0120-783-990へ。

◆今年度の特定健診は来年3月20日まで 令和4年度の市国保特定健診・後期高齢者健診を来年3月20日まで実施します。受診の際は必ず事前に受診時間などを市内実施医療機関に問い合わせてください。

り、胆管など狭い部分を広げて通りを良くしたり、さまざまなことが出来ます。体への負担が少なく、高齢者や病気が進行した人も治療が可能です。当院では主に肝がんなどや出血、胃静脈瘤や内臓動脈瘤などで適用しています。

かかりつけ医の紹介状を持参すると同治療法について相談を受け付けます。



山田 勝之 放射線診断科長

体に優しい治療法IVRをご存知でしょうか。IVRは画像下手術と言われ、レントゲンや超音波、CT画像を見ながらカテーテル細い管や針を血管や胆管などに挿入して治療する方法です。

がん細胞に栄養を送る血管に詰め物をしてがんを死滅させたり、血管のこぶを詰めた

市内実施医療機関、集団健診の日程などは本紙と同時配布の「健診べんり帳」を参照してください。

#### 市国保特定健診

▽検査項目 Ⅱ心電図検査、血液検査、尿検査、血圧測定、身体測定、診察、問診、65歳以上は「もの忘れ検査」・「フレイル検査」を合わせて実施▽対象 Ⅱ市国民健康保険加入者で、昭和58年3月31日以前生まれの人。無料。

受診の際は受診券(5月下旬に送付予定)が必要です。送付前に受診を希望する場合は②健診・健康づくり担当へ問い合わせを。

#### 後期高齢者健診

▽検査項目 Ⅱ市国保特定健診と同じ▽対象 Ⅱ後期高齢者医療制度の被保険者(75歳以上か、一定の障がいがあり、申請により認定を受けた65歳以上)。無料。受診の際は後期高齢者医療被保険者証を持参。

◆肝炎ウイルス検査・がん検診を実施 令和4年度の肝炎ウイルス検査・がん検診を来年3月20日まで次の通り実施します。受診は市内実施医療機関へ問い合わせの上、直接、各実施医療機関へ。満65歳以上は無料。詳しくは本紙と同時配布の「健診べんり帳」を参照してください。

【肝炎ウイルス検査】対象は昭和58年3月31日以前生まれの人で、過去にB・C型肝炎ウイルスの両方の検査を受診してお

らず、治療中でない人か、特定健診の結果でALT(GPT)値が高い人。検査料1千100円。

【大腸がん検診】対象は昭和58年3月31日以前生まれの人(治療中の人除く)。受診料600円。

【前立腺がん検診】対象は昭和48年3月31日以前生まれの男性(治療中の人除く)。受診料千円。

【子宮頸がん検診】対象は平成15年3月31日以前生まれの女子(治療中の人除く)。受診料千円。

◆胃がん・肺がん検診(アスベスト関連疾患検診) 日程と会場は右下表の通り。検査は午前中のみ。定員あり。

対象は▽胃がん・肺がん検診 Ⅱ昭和58年3月31日以前生まれの人(妊娠中や放射線治療中などの人除く)▽喀痰検査(肺がん検診とセット) Ⅱ昭和58年3月31日以前生まれで喫煙指数(1日当たりの本数×年数)が600以上である人(過去における喫煙者含む)。容器は事前に送付。痰をとって検診当日に持参を。当日の問診の結果、受診できない場合もあります。

受診料は▽胃がん検診 Ⅱ500円▽肺がん検診 Ⅱ100円▽喀痰検査 Ⅱ400円です。満65歳以上は無料。

肺がん検診に併せて、アスベスト関連疾患検診も受診できます。無料。肺がん検診料は必要。肺がん検診申込時に申し出を。围はがきかファクスに、住

#### 胃がん肺がん検診 日程と会場

月	日(曜日)	会場
5	17日(火)	防災センター
	20日(金)	アイホール★
	23日(月)	スポーツセンター
	26日(木)	サンシティホール★

受診時間は午前9~11時(★は9時半から)。Aは男性、Bは女性が先に受診

#### 乳がん検診 日時と会場

月	日時(曜日)	会場
5	21日(土)午前	イオンモール伊丹昆陽
	24日(火)午前	防災センター
6	2日(木)午前	

受診時間は午前9時~10時半(イオンモール伊丹昆陽は午前9時半~11時45分)。

所、氏名(ふりがな)、性別、生年月日、電話番号、希望する検診名、受診希望日(第2希望まで)を書いて、〒664-8503伊丹市役所健診・健康づくり担当へ。電話や市ホームページから電子申請も可。先着順。検診日の約10日前に受診案内を送付します(第1希望日の予約が取れない場合のみ担当から連絡)。

◆乳がん検診(マンモグラフィ) 対象は昭和58年3月31日以前生まれの女性。令和3年4月1日以降に市の乳がん検診を受けた人か、妊娠中や治療中の除く。受診料1千700円。満65歳以上は無料。

受診方法は次の通り。 Ⅰ市内実施医療機関で受診 Ⅱ直接、市立伊丹病院、近畿中央病院(車塚3)、ばばプレストクリニック(西台1)に検診日などの問い合わせを。

◆4月の「開業医の手作り」健康情報テレホンサービス 県保041。 Ⅱ市後期医療福祉課 ☎784・8041。

詳しくは下表の通り。

人間ドック助成見直し内容

助成額
令和4年度
人間ドック費用の1/3で上限18,000円(保険料の政令軽減者の人は、同費用の1/2で上限18,000円)

◆献血Web会員「ブラッド」を募集 日本赤十字社は、輸血を受ける人が安心して治療を受けられ、医療機関へ安定的に血液を供給するため、年間に複数回献血に協力できる「ブラッド会員」を募集します。

同会員は▽全国の献血ルームと一部の献血バス会場のWeb予約▽血液の検査結果をいち早く確認▽献血記録の閲覧▽献血のポイントを貯めて記念品と交換などが出来ます。日本赤十字社ホームページ(下記)から読み取り可)から登録を。

## 新型コロナワクチン 関連情報

●12~17歳の人へ3回目接種券を送付 市は、新たに3回目接種の対象となった12~17歳の人に接種券を送付しています。3回目接種は2回目の接種日から6カ月以上経過した人が対象です。接種対象にも関わらず接種券が届かない人は、接種券の発行申請を行ってください。

●ワクチン接種には伊丹市が発行する接種券を住民票の住所地の接種券が必要です。転入したなどの人は、接種券発行の申請方法を市ホームページ(二次元コードから読み取り可)から確認してください。



●ワクチン接種を希望する人へ 接種を希望し、予約方法が分からないなどで困っている人は、市新型コロナワクチンコールセンターに相談してください。

市新型コロナワクチンコールセンター ☎764-7835



◆献血Web会員「ブラッド」を募集 日本赤十字社は、輸血を受ける人が安心して治療を受けられ、医療機関へ安定的に血液を供給するため、年間に複数回献血に協力できる「ブラッド会員」を募集します。

同会員は▽全国の献血ルームと一部の献血バス会場のWeb予約▽血液の検査結果をいち早く確認▽献血記録の閲覧▽献血のポイントを貯めて記念品と交換などが出来ます。日本赤十字社ホームページ(下記)から読み取り可)から登録を。

◆献血Web会員「ブラッド」を募集 日本赤十字社は、輸血を受ける人が安心して治療を受けられ、医療機関へ安定的に血液を供給するため、年間に複数回献血に協力できる「ブラッド会員」を募集します。

同会員は▽全国の献血ルームと一部の献血バス会場のWeb予約▽血液の検査結果をいち早く確認▽献血記録の閲覧▽献血のポイントを貯めて記念品と交換などが出来ます。日本赤十字社ホームページ(下記)から読み取り可)から登録を。

◆献血Web会員「ブラッド」を募集 日本赤十字社は、輸血を受ける人が安心して治療を受けられ、医療機関へ安定的に血液を供給するため、年間に複数回献血に協力できる「ブラッド会員」を募集します。